

しまね学生インターンシップ（2022春期）集計結果（抜粋コメント集）

コメント抜粋【参加学生】

実施形態について（対面・オンライン・ハイブリッド）

- ▶ 各部門のお話をとても詳しく聞かせていただきました。実際に業務をされている様子なども見る事ができたら、よりイメージしやすくなると思いました。
- ▶ コロナ禍で対面が難しいため、オンラインとなったので残念だと思いましたが、仕方ないことだとも感じました。また、オンラインでもボリュームのあるインターンシップで満足しました。
- ▶ お仕事体験や職場の雰囲気など、オンラインではできないことが多く組み込まれていた。オンラインでもしっかりとしたプログラムを準備していただけたので会社の仕事内容や雰囲気をしっかり理解することができました。雰囲気の良い会社だったからこそ、対面でのインターンシップにも参加してみたかったです。
- ▶ 直接利用者の方からお話を聞きたかった。しかし、コロナ禍であるため、その内容は難しいと感じました。しかし、コロナ禍の中、インターンシップ生のために大変充実した機会を設けていただいた企業様には本当に感謝しています。
- ▶ オンラインでの開催で自宅から参加できたことは良かったが実際に会社の様子を見学したかった。
- ▶ 社会人基礎力が身についた。
- ▶ 対面だったので、企業の方や他の学生と実際に交流してコミュニケーションをとることができた。
- ▶ オンラインでも感じられることやオンラインだからこそ学べたことがあった。
- ▶ どのような仕事をしているかを実際に体験させていただけたことから、その仕事に対する理解が深まった。
- ▶ 社員の方々や他のインターンシップ生と交流を深め、様々な刺激を受けることができた。
- ▶ 会社説明はスピーディーに終わり、後は現場で働く方に常に同行させてもらえ、学校で学問的に習うことを実際に見ることができ、学生のためになる実施形態でした。
- ▶ 対面で行ったことで、その会社の雰囲気や業種の働き方など体感することができ、大変いい経験だった。
- ▶ 私は、対面での実施であったことで仕事の内容や職場の雰囲気などを体感することが出来ました。それにより、どう働いているのかや何が必要とされているのかを考えやすくなり、働くことのイメージがしやすいつと感じた。
- ▶ リモートワーク化のため出勤している社員さんは少なかったが、実際にオフィスで一週間過ごしたことで職場で働くことに対するイメージが固まって良かった。
- ▶ 仕事を行っておられる方の姿を直接目で見てそれを実際に体験できることでより仕事の大変さを経験できた。
- ▶ 基本的に話し合いや仕事体験が対面で行われたため、仕事内容を理解できた。オンラインと並行していたので、島根以外の支社の方とお話することができた。内容によって対面とオンラインに分かれていてよかった。

実習内容について

- ▶ 施設見学や先輩へのインタビュー、マイケアプラン作成と様々な内容を体験させていただきました。また質問もたくさんできてとても充実したインターンシップになった。
- ▶ ほぼ全ての部署に回らせて頂きそれぞれのお仕事に対する想いがじっくり聞けた。
- ▶ オンラインでありながら社員の方や学生の方と交流する機会が多く、とても楽しかった。また、ワークも充実して会社の概要をしっかりと理解できた。
- ▶ グループワークを通じて自己分析や面接練習など就活に役立つ内容が多かった。また、先輩との交流もできた。
- ▶ 実際の現場を見学し、働くイメージや社会人として必要なことを掴むことができた。
- ▶ 初めてのインターンシップで不安だったのだが、事業所の方がとても優しくいろいろな事を教えてくださって貴重な体験ができた。
- ▶ 多くの社員の方との交流ができたし、他大学の学生とも協力しながら、課題に取り組むことができた。

しまね学生インターンシップ（2022春期）集計結果（抜粋コメント集）

インターンシップの内容も私のIS志望理由に合わせたものを組んでいただき、また仕事内容の説明に留まらず、どの職種にするか迷っているなどの悩みにも親身になって聞いていただき、単なるインターンシップ以上の成果を得られ、自信を持って満足と言える3日間でした。

複数部署のお仕事を体験させていただいたことで、より職業理解に繋がったから。また、社員の方から様々なこととお聞きでき、大変勉強になった。

疑問点や考えた事に対して一つ一つ丁寧な対応をして頂き、学びを深めることができた。また、事前指導で受けた指導通りに行動したお陰で非常にスムーズに活動に参加できた。

1人の力の限界とグループワークによるコミュニケーションの大切さに改めて気づけた。

生産管理や資材、製造など、各部署ごとの業務内容や従業員の方の仕事への考え方を業務体験を通してよくわかったことで、企業の説明を受ける際は自分が働いている姿をよりイメージ化して聞くことができるようになった。

指導してくださったり、わからないことを聞ける担当者について

各部門の代表の方から、しっかりと学ばせていただきました。

沢山の社員の方とお話しできたわけではなかったが、参加してくださった社員の方が明るく和やかな雰囲気でお話してくださったため、質問などがしやすかった。

就活の相談などにもものってくださり、とても勉強になった。また、親切にしてくださり、楽しい雰囲気でお話できた。

昼食を一緒にとらせていただいたり、若手社員との座談会を開催していただいたり、沢山のコミュニケーションが取れたため。

同じ社員さんに担当してもらっていたので、質問などがしやすく、ほどよい緊張感でできた。

まん延防止等重点措置のため、インターンシップのご担当者様（一人）以外の方がテレワークだったため、実際にお目にかかることができなかった。

たくさんの方に同行させてもらい、移動中でも訪問先でもたくさんのお話が聞けて、充実していた。

インターンシップ生のためにZoom飲み会や座談会を作ってくださったり、社員の方々が日替わりで一緒に昼食を食べてくださった。

分からないことを聞くだけでなく、自分で考えられるように導いてくれたり、交流をして様々な話を聞くことで、多くのことを学ぶことができた。

皆さんがとても忙しそうで、話すタイミングがあまり無かった。最終日に話すことができて良かった。積極的に自分から行くことができなかった。

チャットで話す機会はあったが、もっと様々な年代の人と話せることができればなおよかった。

全体を通した満足度

施設が行っている利用者への工夫、職員の方がその法人で働くことに誇りを持っていることなど、たくさんのことを感じました。自分の働くことへの見方を広げることができた。

ほぼ全ての部署に回らせていただいたが、それぞれ異なる業務とは言えども、会社のビジョンを忘れずにお仕事に取り組まれていることを感じる事ができ、働くイメージが湧きやすかった。

内容が充実していた上に毎日目標を立て振り返る時間があったため、学生のことをとても考えて作ってくださったインターンシップだった。

大学では専門知識のみを勉強しているが、今回企業のインターンシップに参加したことによって「経営」の部分も同時に学ぶ必要があると気づかされたため。大学の学びだけでは得られない気づきを今回のインターンシップによって得ることができた。

初めてのインターンシップだったが、仕事に対する考えやイメージが変わった。

もっと多くの人と関わることができれば良かった。

会社についての説明や取り組みを知っただけではなく、詳しい仕事内容や業種の違いや特徴を知ることが出来てとても参考になった。また、今後の就職活動にも活かせるような自己分析や相談もできたことがとても役立ちました。

しまね学生インターンシップ（2022春期）集計結果（抜粋コメント集）

社員の方と接することがこのご時世の中で少なかったが、自分たちが社会に出てから大切にしなければならないことを教えてもらうことができた。

インターンシップを行う事業所への要望等

会社説明を聞いた上での、課題の検討やプラン作成。

コロナ禍で難しい面もあると思いますが、利用者との関わりや職員が利用者に接する姿をもっと近くで見ることができたらよかったです。

今回はオンラインだったので厳しかったです、実務体験ができればより良かったです。

人がいる状態のオフィスもみてみたかった。

コロナの影響で食事の間に交流をすることなどはできなかったので、コロナが収まった際には社員の皆様との交流の機会があれば、より多くの考えを学ぶことができるのではないかと思います。

施設概要だけでなく、職員の方が福祉に対して抱いておられる視点や考えを聞く機会が欲しいと感じた。

お客様と接する機会があったのですが、自分から行動しても勝手に判断をすることが出来ないため、もう少し細かく仕事内容を事前に聞いておけばよかったと思った。また、全ての従業員のほうが同じ認識をしていただくと良かった。

もっと先輩社員の人に話が聞ける時間があればよかった。

最後に振り返りや感想を提出したので、何かフィードバックをしてもらえたらさらに嬉しいと思う。

選考についての情報をもう少し聞かせていただくと嬉しかった。

日数が短かったのでオフィスの方との交流が少なく、社員の方が今どんな業務をされているかお話できる機会がもう少しあれば良かった。

見学だけでなく体験の活動がたくさんあれば嬉しい。

インターンシップ後の就職志望度

社員同士の仲の良さを知ることができ、私もその中で一緒に働きたいと思った。

会社の雰囲気をじっくり知ることができ、自分だったらこの会社で何を活かせるかイメージがしやすくなった。

最初は自分の大学での学びが活かせると思い参加したが、それ以上に会社の想いや雰囲気が自分に合っていると思った。

インターンシップで、企画職について詳しく知り、大変ではあるがとてもやりがいを感じられる楽しそうな仕事であると感じ将来就きたい職種の1つの選択肢になった。

しっかりと決まってはいるが、インターンシップに参加してみてこの業界に興味湧き、調べてみたいと思った。

今回のインターンシップ全般について気づいた点など

オンラインの参加でもしっかり学ぶことができた。

質問できる時間を増やしてほしい。

PCR検査の義務化は企業側もインターンシップに参加する側も安心できるため、とても良いと感じた。

内容によってオンラインと対面の方法を分けて実施していて、コロナの影響もあってオンラインを使いこなしていると感じた。

無料のPCRを受けたかったが、松江の対面の病院は結果が出るのが1週間以上かかるかもと言われ、ドライブスルーは車を持っていなかったため難しかった。他にも困った子がいたのではないかと思います。

しまね学生インターンシップ（2022春期）集計結果【抜粋コメント】

コメント抜粋【事業所】

よいインターンシッププログラムになるように自組織で工夫したこと

▶ コロナ感染拡大のため、実際に施設の中に入っている見学が難しい中、オンラインでも施設の見学を行い、施設の様子が少しでもわかるようにしました。

▶ ①インターンシップ開催の目的を明確にし、それを達成するためのプログラムを構成した。②学生の学びを深めるため、毎日一人ひとりが目標を設定し、振り返りを共有する時間を設けた。③オンラインのため、一方的に話すのではなく、アイスブレイクや双方向でのやりとりを意識して取り入れた。

▶ 多くの社員と話ができる時間を設けた。実際働く現場がわかるように、Zoomでの中継を取り入れた。

▶ 2日目の夜にzoom飲み会を開催しました。コロナ前はリアルでやっていたのですが、今年はzoomでやってみて、かなり緊張がほぐれて学生もイキイキしたことや、社員も学生と仲良くなってその後とても空気がよくなりました。

▶ インターンシップ開始前に学生の特色を把握した。

▶ 会社の雰囲気を知っていただくため、社員との座談会を行いました。また、学生さんにリラックスしていただきたく雑談を入れたり、学生さんとの言葉のキャッチボールを意識しました。

▶ 当社でしか体験できない魅力や仕事をどうすれば伝えることができるか他部署と連携してプログラム作りを行った。

▶ 通常の職場体験+ICTによる働き方、SDGs勉強会、身だしなみ講習、自己分析、などを取り入れこれから社会人として必要な情報を学んでいただけるよう工夫を行いました。また、東京本社、営業所、在宅勤務の社員とオンラインでつなぎ、様々な場所での働き方と、沢山の社員と話す機会を作るように心掛けました。

▶ 学生自身に気づいてもらえるように工夫した。例：やってみる→動画撮影→客観的に自分を見てどう思うか考える等

▶ 参加学生さんにとって楽しく学べる時間になるようなカリキュラム作成、他拠点の社員とオンライン交流（成果発表会にて）、最終日の成果発表会

全体を通した満足度

▶ 学生も企業も良い刺激になった。

▶ 参加された学生の方に満足いただき、今後にも繋がりそうです。

▶ 参加された学生の方々がインターンシップに参加して良かった。勉強になった等言ってもらえた。

▶ 学生の前向きな姿勢はとても良かったが、対面と異なり、休憩時間での雑談などが無くオフィシャルな話しかできなかった。

▶ 受け入れ側として、準備をすることで改めて自分たちの仕事を見直すことができた。

▶ 実習を受けられた方へ満足いただけたかの不安と、社会人として伝えなかった事が勉強になったのか不安。

▶ まん延防止期間での開催となりやや社員とのコミュニケーションの時間が取れなかった。

▶ ジョブカフェ経由ではない学生2名も含めて6人で行いました。3人ずつの班に分けて課題を行い、最後の振り返りでは涙を流す学生もいたりして社員にとっても印象的なインターンシップになりました。最終日に入社を希望したいと申し出てきた学生などもいて、会社の良さが伝わったのだと感じています。

▶ 建設業の仕事について熱心な学生と出会うことができた。社員も自身の仕事に対する良い刺激になった。ただ、現場の状況や仕事の都合等から、今後は1～2日の実施も考えたい。

▶ 5日間の長めのインターンシップだったが、学生も主体的に取り組んでくれ、最後の成果発表もとても良かった。

▶ 1日に何度もフィードバックを行うことで十分に学生と向き合うことができ課題解決へ向かえた。

▶ 会社のことを知っていただけたこと、また学生さん目線でのご意見やご感想をいただけて良かったです。参加者数が少なかったのが弊社としての課題です。

しまね学生インターンシップ（2022春期）集計結果【抜粋コメント】

- ▶ 実習で、学生自ら課題を発見し、5日間で機能の追加までもっていったため。
- ▶ 3日間を通して、当社のここだけでしか体験できない魅力や仕事内容を伝えることはできたが、さらに踏み込んだ内容を伝えることはできなかった。
- ▶ 次のプログラムまでの間に学生を待たせてしまう事がありました。
- ▶ 色々な仕事を体験していただきたかったが、日数が足りずそれができなかった。
- ▶ コミュニケーション能力が高く、積極的に会社や業務についての質問、進路についての相談をしてくる姿勢は素晴らしかった。
- ▶ 意欲的な学生だったので、多くの気づきを持って帰ってもらえたように感じる。また、弊社内定者とのグループワークにも良い影響を及ぼしてくれた。
- ▶ 弊社のことをより知ってもらえたこと。社員も学生さんのフレッシュさに良い刺激をもらった。
- ▶ インターンシップで参加した学生の皆さんは積極的に取り組むことで社員にも良い刺激になった。
- ▶ テレワーク導入の為、実際の会社の雰囲気は伝わりづらかったのではないかと感じた。

受け入れた学生の課題や問題点の選択理由

- ▶ 特段問題はなかったです。強いて言えば、事前にプログラムを周知し、ほか前もって座談会があることなどを伝えた上でも、1人2程度の質問しか出ないことが多かったので、もっと積極的に質問してほしいです。
- ▶ 自分が学びたいことをしっかり持ったうえでの参加で、自分からやりたいことを言えたため良い時間となった。
- ▶ 勤務時間中に寝ていた方が一部おられたため。実習終了後に退社する際の挨拶の音が小さかったため。
- ▶ やや積極性に欠ける学生や総じてメモを取るといった基本的な傾聴姿勢が出来ていない学生が散見された。
- ▶ インターンシップ開始時間を過ぎてからの休み連絡、開始時間を過ぎても作業の開始準備ができていない（パソコンの電源を入れず他のインターンシップ生とおしゃべりをしている）

インターンシップについて困ったこと、気になったことについて

- ▶ 他社の動きがわからない 参考になる情報が欲しい。
- ▶ オンラインだと、画面マイクオフでの休憩になり、学生とラフに話すことができなかったことに悩みました。